

# 茨木市議会議員

## あびこ浩子

## ゆめ・みらい通信



連絡先：（あびこ浩子事務所）茨木市中穂積3丁目1-35

TEL&FAX 072-601-0569

ウェブサイト：<http://www.hcn.zaq.ne.jp/abiko-h/>

＜あびこ浩子の実感＞  
普通の主婦が議員になったら、  
不思議なことがいっぱいあっ  
た！

●高齢者や子どもたち、障がいを持  
つ人、病気をもつ人など弱い立場の  
人たちが安心して暮らせる街にしま  
う！それは誰にでも優しいまちだか  
ら。子育てしながら街に出ようよ！  
街に出られる社会にしよう！子育て  
支援で社会を変えよう！

あびこ浩子（安孫子浩子）

- ◆1961年生まれ。玉櫛小・南中卒  
業／1980大阪府立千里高校卒  
業／1984関西大学文学部卒  
業／2008大阪市立大学大学院創造  
都市研究科共生社会研究分野修士  
課程修了、大学時代銭原キャン  
プ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987  
茨木市立三島中学校へ転任1990退  
職／2000沢池幼稚園PTA会  
長／2002穂積小PTA会長／2006茨  
木市PTA協議会会長／2004NPO法  
人Chacha-House 代表理事
- ◆穂積小学校区青少年健全育成運動協議  
会会長／NPO法人子育て広場全国  
連絡協議会理事／茨木市議会議  
員／夫、長女（大1）・次女（高  
1）・長男（中2）の5人家族

### 茨木市議会議員 あびこ浩子



### 議員活動8か月！！

みなさま、こんにちは！あびこ浩子で  
す。2008年4月の茨木市議会議員補欠選  
挙で当選させて頂いてから8か月、議員  
活動をはじめさせていただきました。

初めてづくしでわからないことばかり  
の中で、それでも、生活する私たちの思  
いを届けたいと懸命に訴え続けた8か  
月でもあります。

振り返れば茨木市に暮らして40年あ  
まり。子どもたち3人もここで生まれ  
育ってきました。この間多くの皆さまの  
お力をお借りしての子育て、PTA活  
動、地域活動を続けてこられました。公  
園デビュー、子どもの進学、困ったとき  
に相談にのってもらったり、時にはお米  
の貸し借りまで出来るお友達、ご近所の  
皆さまがいてくださるこのまちが大好き  
です。私自身も茨木で育ち、このまちの  
発展を成長と共に見てきました。子ども  
たちにとっても安心して暮らし続けたい  
と思ってもらえるまちにと願わずにはい  
られません！

街頭に立っていると、車いすで通勤さ  
れている方、点字ブロックを利用して電

車へ乗っていかれる方が多くおられるこ  
と、信号の変わり目までに道路を渡りき  
るのが大変な高齢者の方々や、幼い子  
どもを自転車やベビーカーにのせて段差に  
引っ掛かりながら移動するお母さんた  
ち、いろんな方々にお会いします。昨  
今の経済状況はとても先行きの暗い気分  
になりますが、私たちの暮らしを第一に  
考える政治、考える社会にできるよう全  
力でがんばります。2009年もよろしく  
お願いいたします。



文化展・  
青健協コーナー



コミセン祭りにて

## 9月定例議会報告



敬老会にて



### 平成19年度茨木市一般会計決算認定

歳入1446億7203万1670円、歳出1357億5194万6353円

補正予算は1億9201万円の追加

### サッポロビール跡地開発について

JR駅前にあったサッポロビールが更地になっていく姿を眺めながら、皆さんもこの土地が今後どのように活用されるのか色々と想像されていることでしょうか。ガンバのスタジアムを誘致したいとの動きもありますが、今のところは「恵比寿ガーデンプレイス社」によりまず開発構想が出され、茨木市側の希望等を伝えてグランドデザインを検討しているところで

す。  
茨木市から大きな企業がどんどん出ていく昨今、総持寺のフジテックのタワーも解体されて姿が見えなくなり寂しい限りです。JR駅前に私たち茨木市民が親しみと誇りを持てる新しいランドマークが生まれること、新しい開発で茨木市の商業や暮らしが活性化されることを期待しています。

### 建設常任委員会にて

### 中高層住宅建設時に周辺住民の意見反映するには？

地域の中に新しい建物が建つときに周辺住民の皆さまとの間で、相互に理解を得ながら建設することは、その後の住民同士のお付き合いを考えたらとても大事なことです。

素人ではなかなかわかりにくいことを訴えさせていただきました。

どんなまちにしたいのか決めていくときに住民の意見を反映できるシステムが不十分です。「地区計画」策定などを今後住民の皆さま方と一緒に考えていきたいと思っています。

今回新しいマンションが建つにあたり、周辺住民への告知やら説明が

#### <あびこ浩子の実感>

普通の主婦が議員になったら、不思議なことがいっぱいあった！

●高齢者や子どもたち、障がいを持つ人、病気をもつひとなど弱い立場の人たちが安心して暮らせる街にしよう！それは誰にでも優しいまちだから

●子育てしながら街に出ようよ！街に出られる社会にしよう！子育て支援で社会を変えよう！

第2号

## 12月定例議会報告

### 補正予算で茨木市の税金収入が16億円減収に修正

(うち3億円はタスポ導入によるたばこ税の減収)

～財政調整基金から6億円の繰り入れ決定～

### 進路選択支援事業など地域の相談事業を守れ！



ふるさとまつり

大阪府による財政再建プログラム「大阪維新プログラム」の影響で、これまで事業ごとに大阪府からお金が出されていた補助金事業が「市町村交付金」と形を変えて、いくつかの事業グループにくくり、全体の補助金額が減らされ、グループ内のどの事業に、どのようにお金をつけていくのかを市町村が決めることになりました。

1月になれば中学3年生、高校3年生が受験シーズン本番を迎えます。しかし昨今保護者の雇用が安定せず進学を希望しても夢を断念せざるを得ない子どもたちが急増しています。

大阪府が私学助成金を減らした結果、私立高校の半数が学費を来年度平均49900円アップします。その上大阪府育英会の奨学金も維新プログラムにより減額され、借りられる対象者が減らされています。この状況の中、奨

学金相談や時には生活保護の相談など、進路を支援してきた進路選択支援事業の職員を8月から茨木市は、大阪府の30%カットを上回る50%カットの人員配置にしてしまいました。野村市長の説明は「大阪府のカットを肩代わりしない」しかし、実際は肩代わり以上に減らしています。困っているのは子どもたちです。

これはほんの一例です。生活の不安を支える相談事業、高齢者の皆さまはじめ地域の皆さまがお世話になっているCSW（コミュニティソーシャルワーカー）配置事業も同じ状況にあります。非正規社員の解雇や内定取り消しが大きな社会問題である今、暮らしの安心に必要なとされるサービスはこんな状況だからこそ守られ、行政が補償すべきだと強く訴えました。

### 建設委員会で質問しました！

ユニアルス・マンション建設(下穂1)



日東電工脇歩道(下穂1)



マイカル～JR側道自転車問題



茨木市の全国一斉学力テストの結果～10月14日公表される

全国一斉学力テストの結果、各設問の正答率をホームページにて公開しています。単に結果のみを公開すればよいということではない、今後の取り組みにこの結果を生かされるよう見守っていきたくと思っています。また、中学校普通教室へのエアコン導入などが決まりました。

